

令和7年5月17日  
北関東フォーラム  
於：シムックス

## 中斎塾 北関東フォーラム 令和7年度 第5回

おはようございます。開会挨拶で塚越参事から、学びを得る事は人生を豊かにするという事で、大変良い話をして戴きました。塚越さんが感心されたという、奥様の良いところを100も書き出した方とは田島監事ではないですか。私も以前、田島さんに倣って家内の良いところを書き出してみましたが、とても100には届きませんでした。

また、田島さんは夜寝る時、脳に有難う・目に有難う・耳に有難う・・・と、自身の体の一つ一つの器官や臓器に感謝を言っておられるそうです。他にも田島さんが健康のためにやっておられる事をご紹介すると、早朝に自分の家の前を掃除する時、もう少し先まで、もう少し先までと思って掃除をしているうちに、交差点まで行き着いてしまったそうで、もう何年も毎朝続けておられるそうです。田島さんは体の健康と心の健康と両方の掃き掃除をしているのだなと感心しております。

塚越参事の話聞いて、私も家内の良い所を100見つけるという命題を思い出しましたので、もう一度挑戦しようかなという気になりました。有難うございました。

もう一つ塚越参事から、シムックスの社員が部屋を出入りする際、必ず一礼をしていると褒めて戴きました。社員はお客様の所に伺った際も同じようにしているので、お客様から大変良い評判を戴いています。これは客先だからではなく、普段から無意識に身に付いているもので、シムックスの社風となっています。

家庭での躰も同じです。おはようございます・いただきます・ご馳走様でした・行ってきます・・・等々、ごく自然に挨拶が出てくる。子供さんが帰った時、玄関で靴をきちんと揃える。椅子から立ち上がったら戻す。学ぶとは、「真似ぶ」とも読みます。こういったことも親御さんがやっている事を子供が真似をして、知らず知らずの間に身に付く。それが躰になると思っています。

### 論語の解説・・・「今」

では論語に参ります。「今」をテーマに選びました。自分自身はどうだろうかと思いつつながら味わっていただきたい章句ばかりです。私が読みますので、後について素読して下さい。

(全員で素読)

① 冉求ぜんきゅう曰く、子の道しを説みちばざるよろこに非あらず。力ちから足らざればなりと。子し曰く、力ちから足らざる者ものは、中道ちゅうどうにして廢はいす。今いま女なんじは画かぎれりと。

(雍也第六・10)

冉求が言いました。「先生の教えて戴くことを喜ばないわけではありません。私は修行が足りないので、先生の話を理解することが出来ないのです。」

孔子が答えて言いました。「力が足りない者は、途中で投げ出してしまうものだ。お前は、初めから自分の力に限界をつけてしまったのだぞ。」

私の教えを学ぶのであれば、ゴールまでたどり着くよう必死になって準備をし、真剣に私の話を聞きなさい。お前は自分で自分の道を塞いでしまっている。それでは駄目だと言っています。

「限れり」とは、自分で自分にダメだと烙印を押すことです。お弟子さんの中にはやはり、能力が足りずに一線を越えられない人もいます。孔子から見て、冉求というお弟子さんは最初からダメだと言っている。スタートラインに最初から立たないのは何事だ！ という思いがあって、こういう会話になったのでしょう。

皆さんも自分の生活、自分の会社で考えてみればよろしいでしょう。何かやろうと思った時、自分で無理だと思いつめてはいませんか。

② 子し曰く、古いにしえの学者がくしゃは己おのれの為ためにし、今いまの学者がくしゃは人ひとの為ためにす。

(憲問第十四・25)

昔の学者は自らを高めるために学問をしているが、今の学者は人に知られたいがためやっている。

昔の学者のように、学んで人さまの役に立つ学者になりたいというのではなく、自分が良い思いをしたい、良いポジションにつきたいと思って学んでいる。これはいけないことだと言っています。

今の学者たちが様々な論語の解説本を出していますから、是非、この部分だけでも立ち読みしてみてください。だいたい、孔子は耳に痛い科白を言っている・・・という類のことが書いてあります。どうぞ皆さんも胸に手を当てて考えてみてください。

③ 子し曰く、古いにしえは民たみに三疾さんしつあり。今いまや或あるいは是これ之これなの亡いし。古いにしえの狂きょうや肆し、今いまの狂きょう

とう いにしえ きょう れん いま きょう ふんれい いにしえ ぐ ちよく いま ぐ さ  
や蕩。古の矜や廉、今の矜や忿戾。古の愚や直、今の愚や詐のみ。

(陽貨第十七・16)

孔子が言うには、昔の人は三つの病（狂・矜・愚）を抱えていた。今は、それもなくなつた。

「疾」とは病ですが、悪い習慣とお考え下さい。昔と今を比較すると、それらの悪い習慣すらなくなった。ますます社会全体が風俗が衰えていることを嘆いています。

### 古の狂や肆、今の狂や蕩

「狂」は、狂信者（思い込みの激しい人）です。

昔の狂信者は、自分のやりたいように好き勝手にしていた。しかし常識はあった。今の狂信者は、常識や法律を無視している。

「蕩」は、法律が解けてきている。シロアリが巣くったがために、見た目には分からないけれども、中身は酷いことになっている状態とお考え下さい。

私は日本の国の中、特に政府の中枢にシロアリが巣くっていると思っています。見た目にはきちんとしているように見えても、中身はシロアリ集団に覆い尽くされているのが今の日本の国だと感じています。例えば農林水産省、今や備蓄米問題で大変なことになっています。

中斎塾フォーラムは物事を判断するのに「判断の三原則」で考えます。備蓄米問題の本質、つまり高値で売られている元凶はいったい何かを掘り下げる。歴史は、今までどういう流れで来ているのか調べる。そして大局は、色々な人の立場でものを考える。そうすれば大体の物事はすっきり判断できます。

備蓄米が高値で売られている元凶は、高値で買った人間がいるからです。高い値段で買ったJAは、当然高い値段で売りたい。ここで肝心なのは、JAという組織の中に天下りがどれぐらいいるかということです。JAの子会社は一体どれぐらいがあるのか。その子会社の中に、天下りがどれぐらいの人数がいるのでしょうか。

ですから高値で売られている元凶は、JAにシロアリが巣くっている。同じお仲間が厚生労働省にも巣くっているということです。群馬県はどうでしょう。もしかしたら県庁の中にシロアリが巣くっているかもしれませんね。

ちなみに二年ぐらい前ですが、或る人からJAが赤字でどうしようもないと聞きました。農林中金は兆単位の赤字になっていますね。多額の赤字があつて、日本政府が責任を取ら

ないと、下手をすれば日本経済が崩れ落ちていく引き金になりかねない。外国からは、そう見えているという話を聞きました。ところが実際にそれが表面化してきたら、トップが辞任して、首のすげ替えだけで終わってしまったように見えます。

ということで、「今の狂や蕩」・・・シロアリを自分の心の中に住まわせている人たち、つまり外面は変わらないけれども中身は酷い、今はそういう狂った人が多いということです。

### 古の矜や廉、今の矜や忿戾

「矜」は、尊大に構えて偉そうにしている人。顔役とかボスとお考え下さい。

「廉」は、角です。

昔の顔役は角があった。しかし、それなりに筋目も通っていて、おかしいことはしなかった。今の顔役は簡単に腹を立てて人と争う。

怒り狂って人の命を奪いかねないから、悪質だということになります。

### 古の愚や直、今の愚や詐のみ

「愚」は、愚か者です。

「詐」は詐欺です。

昔の愚か者は正直で、相手に配慮せずに思ったことをそのまま口に出した。今の愚か者は人を騙すから困ったものだ。

日本で最大の詐欺集団は何か。私は日本の国、国家そのものだと思っています。調べるまでもなく、自分が体験しているもの、例えば税金絡みで見れば、国がいかにか嘘をつき続けていることか。国家というものは信用できそうな気がするけれども、すべて嘘で固まっていると思います。年金も嘘ばかりです。積立てだと約束したことを勝手にどんどん変えるのですから、会社がそんなことをしたら詐欺ですね。

ということで、日本国家が「愚」であると思っています。厚生労働省も農林水産省も、その中の一部ですから。そう考えると、日本から逃げ出す企業経営者が多くて当たり前だと思います。

話が逸れますが、最近私が読んだ本に、『日本のお金持ち研究』（2005年 日本経済新聞社）があります。その中で、2000年の調査で3000万以上の高額納税者9000人、そのう

ち前年は高納税でない人を除いた 6000 人にアンケートをしています。有効回答率は 8% の 465 人です。その結果、一番のお金持ちは企業経営者（大企業・中小零細あわせて）で、31.7% でした。二番目が医師で、15.4% でした。但し、東京に住んでいる医師だそうです。三番目が副社長とか専務といった経営幹部で 13.9% した。芸能人やスポーツ選手、弁護士は 1% 程度とガクンと落ちています。今の日本でお金持ちに直結する仕事は、企業に関わった人が多いというわけです。ちなみに 3000 万以上の高額納税者は一般的に、年収 1 億円だそうです。

### 恒例の質問

では、恒例の質問をさせて戴きます。もう 5 月です。

良い日が続いていると思う方

嘘はつかなかつたし、つかれもしなかつたという方

皆さん、良い人とお付き合いをされているようで、結構でございます。

有難うと言ひ、有難うと言われることが多かつた方

くれぐれも主観でお考え下さい。嫌な事を思い出していると、嫌な人生になってしまいます。嫌な事は、手のひらで丸めてフーッと飛ばしてしましましょう。

身体の手入れをよくやっていると思う方

自分磨きもよくやっていると思う方

身体の手入れは、皆さんずっと手が挙がりますが、自分磨きは頭の方を磨かなければならないから、大変のようですね。

昨晚寝る時、自分で自分を褒めてやりたいと思って寝た方

手が挙がらなかつた方は、そう思えるように、自分を褒めるものを見つければ良いのです。くれぐれも主観でお考え戴くことを念押し致します。

### 令和 7 年を考える

今年は挑戦の年と申し上げています。今、大きな挑戦をしているとか、過去形を含めて何かに全力で挑戦したという方はおられますか？

挑戦していないという方は、もったいないです。何かに向かって全力でぶつかれば、時代が後押しする年回りです。まだ挑戦してない方は、どうぞ目標を見つけて戴きたい。時代が後押しを致します。

では、判断の三原則で今年のキーワードを考えます。

### 1、税金の仕組みはこれで良いのか？

日本の税金の仕組みにメスを入れたのは、GHQです。GHQは税金だけではなく、様々な政策を行いました。財閥の解体をしました。独占禁止法も制定しました。農地改革では、農地をたくさん持っている地主は安価で買い取られ、小作人に分けられました。お金持ちは9割方の税金をかけられました。GHQが日本の国をひっくり返して、かき回したわけです。

日本の国は、もう1回ひっくり返ると思っています。私の感覚では今、6割近く税金を取られています。これが7:3になったら、完全にひっくり返るはずです。そうでなければ、私も安保反対のくちですから、筵旗でワッショイ・ワッショイやろうと思っています。

### 2、なぜ日本は弱体化したのか

先ほど申し上げましたが、シロアリが心の中に巣くったからです。要するに自分だけ甘い汁を吸おうとか、自分の関係する団体とか親戚縁者に甘い汁を吸わせようと思うのが、日本を弱体化させる元凶であろうと思います。

### 3、食べ物が無くなる日は来るか？

もう、来ています。前回は申しましたがシムックスでは昨年、プランターでニンニクや人参、二十日大根、ほうれん草などを植えて収穫しました。今年はフレコンバックという大きな袋に土を入れて、サツマイモを植えました。駐車場の隅に置いてありますので、どうぞ帰りがけにご覧になって下さい。収穫時にはかなりのさつま芋が採れる、そういう実験をしています。これからは自分で自分の食べるものを作らないといけませんから、土地が用意できない方は、まずプランターやフレコンバックで実験してみると良いというお話です。

あとは、知り合いの農家さんと良いお付き合いをして下さい。縁をつなぐことが大切です。お互いに困った時は助け合いましょうという同盟を、あちこちで結んでおくことをお勧めします。

### 4. 日本は戦争に巻き込まれるか？

日本はアメリカの防衛装備品をせっせと買い込んでいるし、買わされています。現実には日本のお金を使っているわけですから、巻き込まれていますね。台湾有事が起きた時には日本有事も当たり前という話になっています。

氣をつけなければならない事は、日本の中で流れるニュースについて、どこの国が仕掛けているニュースなのか、それが見えないと怖い。皆、自国に都合の良いニュースを流しています。今、流れているニュースはロシアが流しているのではないか？ ゼレンスキーの流しているニュースではないか？・・・そういう目を持ちましょう。

#### 5. 少子高齢化のもたらすものは何か？

少子高齢化がもたらすものは、日本の国が消滅するという話です。50年くらい経ったら、下手をすると日本がなくなるという話が当たり前に出てくると思っています。そうすると、人間とロボットが結婚して婚姻届を出す、そういう時代になっているかもしれないと思っています。

お時間になりました。本日の講話はここまで致します。有難うございました。